

# ヨコハマR委員会 第6回全体会議

日時：平成25年6月26日(水)

15:00~16:30

場所：松村ビル地下1階会議室

## 1 あいさつ

(委員長)

この委員会は、市民と事業者が、「ヨコハマ3R夢プラン」を推進させるための知恵を色々出しているという重要な役割を担っている。

「ヨコハマ3R夢プラン」の取組の中でも、委員会の知恵が目玉となっているので、引き続き、協力をお願いしたい。

(資源循環局長)

今年度は、3R夢プランの中間目標年度であり、横浜市中期4か年計画の最終年度でもあるので、確実な成果を生み出せるよう、「3R夢ステップアップの年」と位置付け、市民・事業者の皆様との協働を一層深めてまいりたい。

昨年度は、当委員会のプロジェクトチームにより「リユース食器導入の手引き」を作成した。区民まつりや地域のイベントなどで、リユース食器の利用が広がるよう、行政としても周知を図りたい。

また、今年度は、「食品ロスの削減」をテーマに取り組んでいくと聞いているので、市民・事業者それぞれの立場から、どのような取組が効果的か、また、どのようなPRが有効か、など、幅広くご検討いただきたい。

## 2 委員紹介

## 3 議事

(1) 平成25年度の活動方針について

事務局から資料1, 2のとおり説明があり、委員会やプロジェクトの活動方針を了承。プロジェクトの活動報告や来年度の活動等を検討するために、年度内に全体会議を開催する予定。

委員長：「食品ロス」は非常に重要なテーマであり、市が一つ大きな模範となるような取組になると良い。市民・事業者が協働し、それぞれの役割の中でアイデアを作っていただきたい。

(2) 報告事項

- ・6月3日実施 組成調査見学会について(資料3のとおり報告)
- ・「ヨコハマRひろば 2012」について(資料4のとおり報告)
- ・「ヨコハマRひろば ウェブサイト」について(資料5, 6のとおり報告)
- ・23-A2(マイボトルの活用推進)について(資料7, 8のとおり報告)
- ・23-A5(リユース食器の活用推進)について(資料9のとおり報告)

「リユース食器導入の手引き」の紙面づくりについて、昨年度のプロジェクトを担当した委員より説明

「リユース食器の利用状況」について委員より補足説明

- ・24-A1（食べきり協力店事業）について（資料 10, 11 のとおり報告）  
「ガチ丼」について委員より補足説明  
「食べきり協力店」登録店舗数：277 店舗（平成 25 年 6 月 26 日現在）

#### （報告事項に関する質疑応答）

委員：資料 5 において、平成 23 年度と比べ、ヨコハマ R ひろばウェブサイトのアクセス数が約 2 万、ヨコハマ 3 R 夢サポーターの登録者が約 180 名と大幅に増加しているが、何か考えられる要因はあるのか。

事務局：アクセス数の増加については、平成 24 年 1 月より「ヨコハマ R ひろばブログ」が開始されたこと、サポーターの増加については、昨年度 2 つのイベントにおいて、「ヨコハマ 3 R 夢サポーター」を募集する特設コーナーを作ったことが要因と考えられる。

委員：委員のブログへの参加条件として、参加希望の委員が参加の意思表示をする形になっているが、その方法だと敷居が高くなってしまい、参加しづらい。委員全員にブログ記入のための ID とパスワードを配付することは出来ないのか。

事務局：全員配付についても検討する。

委員長：参加の意思表示ではなく、事務局から委員に情報提供の声掛け（働きかけ）をして、その情報をまとめてブログ記事とするのも良いのではないか。また、今後、プロジェクト活動を紹介したりするなど、いろいろな方法を考えていただきたい。

委員：「ヨコハマ R ひろば 2012」で行ったアンケートの結果については、どこかで公表されているのか。

事務局：ヨコハマ R ひろばウェブサイトのブログの記事で公表している。

委員：R ひろばのブログなどの記事を簡単にフェイスブックやツイッターに引用できるボタン機能などは作成できないのか。

事務局：委員会のブログは、委員の方に参加してもらうことを前提に作成しているため、一般的なブログとは違うシステムを利用している。そのため、機能の追加などは業者と契約して追加してもらう必要があるが、今後、可能性について検討していきたい。

#### 4 情報提供 等

- ・「ヨコハマ 3 R 夢プラン」の進捗状況について（資源政策課より資料 12 のとおり説明）
- ・生ごみ減量 PR リーフレット「3 R 夢な暮らしで生ごみも 3 R 夢！」について（別添リーフレットの内容について説明）
- ・イオン簡易包装推進キャンペーンについて（資料 13 のとおり報告）
- ・「食品ロス」に関する情報提供（資料 14 のとおり報告）

## 第6回

# リデュース ヨコハマ R 委員会 全体会議

日時：平成25年6月26日（水）  
午後3時から  
場所：松村ビル地下1階会議室

## 次 第

### 1 あいさつ

### 2 委員紹介

### 3 議事

#### (1) 平成25年度の活動方針について

#### (2) 報告事項

- ・6月3日実施 組成調査見学会について
- ・「ヨコハマRひろば 2012」について
- ・「ヨコハマRひろば ウェブサイト」について
- ・23-A2（マイボトルの活用推進）
- ・23-A5（リユース食器の活用推進）
- ・24-A1（食べきり協力店事業について）

### 4 情報提供 等

- ・「ヨコハマ3R夢プラン」の進捗状況について
- ・生ごみ減量PRリーフレット「3R夢な暮らしで生ごみも3R夢！」について
- ・イオン簡易包装推進キャンペーンについて
- ・「食品ロス」に関する情報提供

### 5 その他

H25.6.26

リデュース  
ヨコハマ R 委員会 平成25年度の活動について

**1 活動概要**

- (1) 委員会に寄せられた新たな取組提案の実現に向け、必要とされる支援の検討やノウハウの提供等の支援を行う。
- (2) 支援を行った各取組の成果について、市民・事業者・行政の立場から検証を行う。
- (3) 寄せられた提案を基に、特に推進していくべき取組についてはさらなる展開を図る。  
(回数が増、場所の拡大、内容の拡充 等)
- (4) 支援した取組やリデュースに関する広報活動の検討を行い、効果的な情報発信ができるようにする。
- (5) 必要に応じてプロジェクトチームをつくり、効率的に調査・検討を行う。
- (6) 各委員の活動や、各地域・各業界のリデュースの取組等について情報交換を行い、相互理解を深める。
- (7) 委員が所属する組織の構成委員に対し、取組の支援協力について呼びかけたり、ヨコハマRひろばおよびヨコハマR委員会の活動について情報発信を行う。
- (8) 「食品ロス」をテーマにして、具体的な取組の実現に向けて活動の拡充を図る。

**2 活動の具体的な内容**

- (1) プロジェクトチームによる検討
  - \*啓発活動（映像・音声の作成）プロジェクト
  - 具体的な取組みの実現に向けて検討・調査等を進める。
- (2) その他PR活動
  - ・ヨコハマRひろばウェブサイトの活用
  - ・ヨコハマRひろばチラシの配布 等

**3 年間スケジュール（予定）**

検討会議開催（提案が寄せられた場合に、随時開催）

※必要に応じてプロジェクト会議や勉強会、見学会などを実施。

随時 プロジェクトチーム打ち合わせ

6月26日 全体会議開催（委員交代の確認、年間活動計画の検討、支援案件の報告 等）

**「食品ロス」の削減を推進するためのプロジェクト活動について**

「食品ロス」に対する市民の関心、事業者による「食品ロス」削減に向けた新たな取組が生まれていることから、対象者を明確にしたアプローチ法と達成目標を考えながら活動を進める。特に、市民に対しては、「手つかず食品」の削減を目標とした取組を進めていく。

**■ 具体的なプロジェクトの活動内容****● 啓発活動（映像・音声の作成）**

\*クリエイター等によるドキュメント映像（ビデオ）や音声を作成する。

（食品ロスをなくすためには、どのような取組が効果的か、そもそも食品ロスはなぜ発生してしまうのか、食品ロスの原因も内容に盛り込む。）

※ 参考資料：H25.3発行のパンフレット「3R夢な暮らしで生ごみも3R夢！」

→「ヨコハマRひろば」ウェブサイト上での紹介、区役所庁舎内での映像・音声の放映 等

\*パンフレットや映像等の啓発ツールを活用する。

\*プロジェクトの活動成果をまとまった形で広報することで、発信力を高めるとともに、より深い理解を促すため、PR手法を考える。

**※達成目標例**

- ・パンフレット等の配布数
- ・ウェブサイトのアクセス数
- ・ドキュメント映像（ビデオ）の放映箇所数や放映期間、日数

※プロジェクトグループは、映像や音声の作成を主目的としたプロジェクトを一つ発足させ、活動状況に応じて、活動内容を検討する。

※活動成果の広報については、イベント形式での実施方法も含めてプロジェクト内で検討を行う。

リデュース  
ヨコハマ R 委員会 組成調査見学会

日時：平成25年6月3日（月）13時00分～15時00分

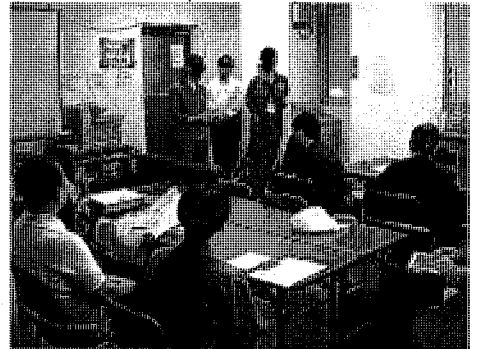
場所：資源循環局資源政策課調査等担当（保土ヶ谷工場敷地内）

出席者：8名（委員）、1名（ファシリテーター）、3名（事務局）、1名（オブザーバー）

1 組成調査の見学

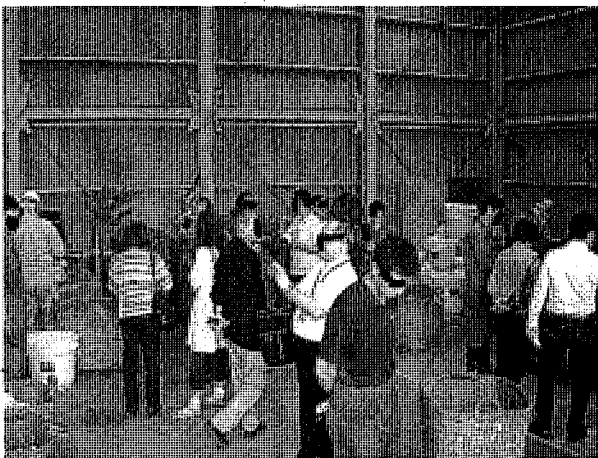
<組成調査についての説明>

- 組成調査は40年ほど前から行われており、当初はごみに含まれる水分量などを調査していたが、現在では、未分別ごみの混在などについて細かく調査を行っている。
- 年間100回を超える組成調査を行っている。
- プライバシーの配慮があるため、写真撮影等には配慮して欲しい。



<現場見学>

- 今回は都筑工場のごみの組成調査で、調査量は50kg～60kg。
- プラスチック・紙・生ごみ・木竹類等11種類に分類している。
- 本日の手つかず食品と、調査の様子については、写真のとおり。



### <現場での説明事項>

- 手つかず食品の中では、足の早い野菜や果物、餡やあらねなどの小分けにされた菓子類の他、割引セール品（賞味・消費期限が近くなった商品の値引き）が目立つ。
- コンビニエンスストアで販売されている惣菜パンや、おにぎりなども手つかず食品として出ていることもある。
- 紙類が燃やすごみの中に入っていることが多い。
- ごみの外袋や小分け袋にも使われていないレジ袋が混入している。

## 2 意見交換

Q：季節によって出やすい食品廃棄物はあるのか？

A：やはり季節の果物が多く出る傾向がある。現場を見ていると、夏場は水気の多い食品が目立つ。

Q：以前は小さい紙ごみはリサイクルできないので、燃やすごみと言われていたが、現在ではそれも古紙で良いと言われた。そう言ったことの広報が足りないのではないのか？

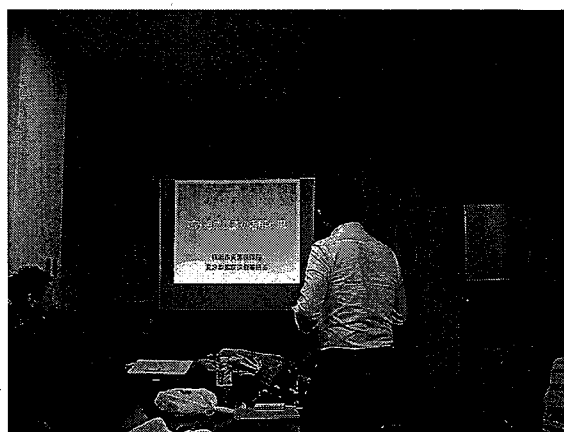
A：基準が変更された際には、各家庭にチラシ等を用いて広報を行う他に、イベントや地域での説明でも広報は行なっているが、現在でも勘違いしている方がいるのも理解している。

Q：こういった食品が出るのか、食品の種別や商品別で特徴的なものはあるのか。

A：特に固有商品で偏るというようなことはないが、お菓子や特売品などは目立つ。

Q：現在、食品ロスの観点から啓発動画を作成するにあたり、この組成調査の様子も動画撮影したいが、許可は下りるのか。

A：事務局経由でご相談いただければ、検討して回答したいと思う。





# ヨコハマRひろば2012

開催日時：平成24年12月16日（日） 10：00～15：00

開催場所：新都市プラザ（横浜そごう地下二階正面入口前）

ヨコハマR（リデュース）委員会が主催となり、ごみ減量のキーワードである「リデュース」について考えてもらう契機としてもらうよう、楽しみながら「リデュース」を学ぶためのコーナーを設け、イベントを開催しました。

当日は寒い中、多くの市民の方にご参加いただくことが出来ました。



## 1 パネル展示・クイズラリーコーナー

マイボトルスポットの推進・オフィスでも3R・リユース食器などのヨコハマRひろばで支援した取組のほか、リデュースに関する基礎的な情報をA1サイズのパネルにして、展示しました。

また、展示したパネルをもとにクイズを作成し、クイズラリーを実施しました。クイズラリー終了者には、マイボトルや、マイボトル用ブラシ、マイ箸などのリデュースに関係する啓発物品を景品としてお渡ししました。

景品の数に合わせて550枚ほどの問題用紙を用意しましたが、終了間際には問題用紙が無くなるほどの人気でした。

クイズになっていることからパネルを真剣に読んでおられた方も多く、「これを機会に3Rやリデュースを始めていきたい」という声もあり、来場者の方にヨコハマRひろばの取組内容や、リデュースの取組について知っていただく機会となりました。

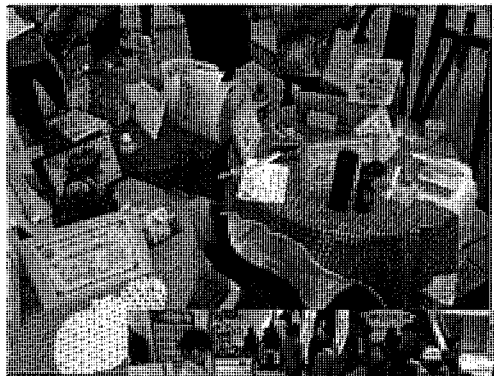




## 2 リデュースな暮らし展示コーナー

「リデュースという言葉はわかったけど、実際にどんなことをすればいいの?」と思っている来場者向けに、リデュースにつながるグッズや取組を、「おうち編」・「お出かけ編」・「ごみ編」と3つの分野に分け、展示コーナーを設置しました。

来場者の方は、実際に展示品を興味深く見たり触ったりされていたほか、スタッフによる説明に対しても熱心に聴き入っている姿が多く見られました。「日常で持ち歩いている物がリデュースにつながることを知らなかった」、「今後は意識しながら、リデュースに取り組んでいきたい」という意見もいただきました。



また、展示したリデュースにつながるグッズや取組を対象に、現在使っている物（取り組んでいること）及び、今後使ってみたいと思うもの（取り組んでみたいこと）について、アンケートを行いました。

集計結果については別紙資料をご覧ください。

## 3 体験コーナー

マイバッグの普及啓発として、無地のバッグに型抜きされたシートを用いて絵の具で色を塗り、自分だけのオリジナルなマイバッグ作りを体験できる、ステンシルマイバッグ作り講座を開催しました。

午前3回、午後2回の計5回、それぞれに30分間の時間で講座を行いました。すべての回で定員が一杯になり、親子で参加されている姿も見られ、とても好評でした。

「自分で作ったマイバッグを持ち、これからはレジ袋の代わりにマイバッグを持ちたい」という意見もいただきました。



平成24年12月16日開催  
 ヨコハマRひろば2012  
 R(リデュース)な暮らしアンケート結果  
 (546人参加、複数回答可)

～使っている物(取り組んでいること)部門～

- 第1位      マイバッグ      (408人)
- 第2位      マイボトル      (372人)
- 第3位      詰替えシャンプー      (280人)



他は以下の通りです。

水切りグッズ	132人	ふきん	127人	マイ箸	113人
万能ラップ	107人	ボールペンの替え芯	106人	野菜保存袋	99人
ハンディモップ	88人	シリコンコップ	66人	竹炭	53人
針なしホチキス	47人	土壌混合法	35人	ハクキンカイロ	28人

～使ってみたいと思う物(取り組んでみたいこと)部門～

- 第1位      針なしホチキス      (161人)
- 第2位      マイ箸      (84人)
- 第3位      万能ラップ      (77人)



他は以下の通りです。

土壌混合法	75人	マイボトル	70人	シリコンコップ	70人
ハクキンカイロ	65人	水切りグッズ	64人	野菜保存袋	59人
ハンディモップ	58人	詰替えシャンプー	46人	マイバッグ	45人
ふきん	43人	竹炭	42人	ボールペンの替え芯	6人

ヨコハマRひろばウェブサイトについて

開設：平成22年10月1日

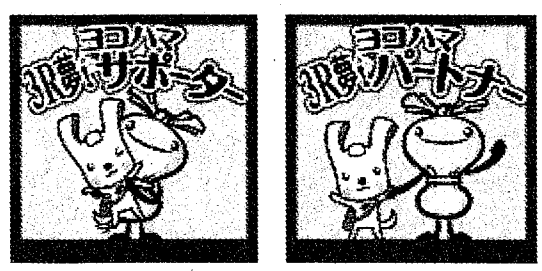
アドレス：<http://www.r-hiroba.jp/>

- 内容：①ヨコハマRひろばの説明  
 ②リデュースの説明  
 ③リデュースの取組や運動の説明  
 ④3R関連イベント情報  
 ⑤ヨコハマ3R夢（スリム）  
 サポーター・パートナー登録  
 ※平成23年4月1日より登録開始  
 ⑥3R関連サイトリンク集  
 ⑦3Rの取組の提案フォーム  
 ⑧メールマガジン  
 ⑨ヨコハマRひろばブログ



◎サイトへの訪問者数（平成24年度実績）  
 47,718 アクセス（月平均 3,980 アクセス）  
 ～参考（平成23年度実績）～  
 28,433 アクセス（月平均 2,400 アクセス）

◎ヨコハマ3R夢（スリム）サポーター・パートナーの登録状況（平成24年度実績）  
 ヨコハマ3R夢（スリム）サポーター 398名（平成23年度対比：178名増）  
 ヨコハマ3R夢（スリム）パートナー 70事業者 8団体（平成23年度対比：15事業者 2団体増）



「ヨコハマRひろばブログ」投稿について(依頼)

ヨコハマRひろばウェブサイトにおいて、身の回りでの日常的な3Rに関する記事を配信する「ヨコハマRひろばブログ」を展開しております。

現在は、事務局員が中心となって記事の作成を行っておりますが、ヨコハマR委員会の委員の皆様の中で記事作成をご希望される方にも、ご参加いただきたいと思います。

記事作成にご協力していただける方や、ブログの編集ページを操作してみたいという方は、ヨコハマRひろば事務局 (sj-reduce@city.yokohama.jp) 宛に、ご連絡ください。

1 参加条件

ご自宅などでのインターネットの使用が可能で、ワープロソフトレベルの文字記入、文字装飾、画像の取扱などが可能な方は、ブログ投稿用のID及びパスワードをお渡しいたします。  
なお、ブログ投稿での操作が困難な場合は、原稿を事務局までお送りください。

2 記事作成の頻度

特にありません。

好きな時に、月に1回でも、年に1回でもご記入いただければ結構です。

3 記事内容

最終的に3Rに関係する形であれば、委員の皆様のイベント情報の告知や、日常の出来事についてでも構いません。

ただし、特定企業や商品、団体等を過度に賞賛、宣伝したり、逆に過度に非難したりするような内容については、事務局で協議し、表現の変更等をお願いする場合があります。

4 その他

インターネット上でブログの記事をご記入いただいても、そのまま掲載をされる訳ではありません。事務局で内容を確認後、公開の設定をさせていただきます。

担当：3R推進課 吉川、角津  
電話：671-2530



ブログトップ > 最新5件

東京都立大学でのGR夢CMの撮影見学 その1

【どなどな】 2012年09月03日 09:45:38分

都立大では、東京都立大学のISO学生委員会の皆さんと連携して毎年、10月の分別や削減に関するCMを作成しています。



[続きを見る](#)

マイボトルって、お金の節約にもなりますよね！

【611素材】 2012年08月30日 11:14:11分

ついに！お金のマイボトルを購入しました！



ログイン

id

pw

プロフィール

ヨコハマRリデュース)委員会の委員と事務局で、記事を書いています。  
ヨコハマR委員会については [こちら](#)

- 最新エントリー
- 東京都立大学でのGR夢CMの撮影見学 その1
  - マイボトルって、お金の節約にもなりますよね！
  - 白いシャツと靴ばみ その2
  - 白いシャツと靴ばみ その1
  - まごころのかけ紙 その1
  - マイボトルで、お風呂スリッパを洗う
  - 分別の、お風呂スリッパを洗う
  - お風呂スリッパを洗う
  - お風呂スリッパを洗う
  - お風呂スリッパを洗う
  - お風呂スリッパを洗う

カレンダー

< 2012年8月 >

編集画面

ブログトップ > 編集可能なエントリー一覧

カテゴリ お知らせ イベント フリーマーケット リデュース活動 マイボトル 授業参加商品促進 土曜混合法 その他

種別 どなどな

タイトル

日本語のファイル名の画像は、なるべく半角英数字のファイル名に直してアップして下さい

ソース

さて、東京都立大学でのGR夢CM撮影を見学したお話の続きです！



今回は、CMのストーリーの軸となる女子会シーンの撮影についてお話をさせていただきましたが、今回はそれ以外のシーンについての撮影の様子についてお話ししたいと思います。

そんな訳で次に撮影したのは、CMとしては最後のシーンになる出演者が全員集合して「ヨコハマR夢！」と言うシーン。このシーンには、イーオも参加します。

マイポトルスポット一覧(行政区順、登録順)

平成25年6月21日現在

No.	登録年月	施設名	アクセス	住所	有料提供			無料提供			
					コーヒー等	お茶	その他 ソフトドリンク	お水	お湯	お茶	条件等
1	22.10	鶴見ふれあい館	鶴見駅 徒歩3分	鶴見区	豊岡町14-27	●			●		
2	24.9	神大寺地区センター	片倉町駅 徒歩7分	神奈川区	神大寺2-28-18				●		
3	24.9	神奈川地区センター	東神奈川駅・仲木戸駅 徒歩6分		神奈川本町8-1				●		
4	24.9	菅田地区センター	片倉町駅 バス10分		菅田町1718-1				●		
5	24.9	幸ヶ谷公園コミュニティハウス	神奈川駅 徒歩5分		幸ヶ谷4				●		
6	24.9	神之木地区センター	大口駅 徒歩4分		神之木町7-1				●		
7	24.9	白幡地区センター	白楽駅 徒歩8分		白幡上町44-12				●		
8	24.12	反町駅前ふれあいサロン	反町駅 徒歩0分		楠畑20-12				●		
9	24.12	神奈川大学生協 シアオン	白楽駅 徒歩13分		六角橋4-7-3	●		20円			
10	24.2	クロスパティオ	みなとみらい駅 徒歩2分	西区	神奈川大学 10号館3階				●		
11	24.8	リトルマーメイド 横浜岡野店	平沼橋駅 徒歩10分		みなとみらい2-1-1				●		
12	24.11	サミットストア 横浜岡野店	平沼橋駅 徒歩10分		MM2グランモール公園1F		●				
13	22.11	エリスマン邸	元町・中華街駅 徒歩10分	中区	岡野2-5-18 サミット内				●		店舗ご利用の方
14	22.11	外交官の家	石川町駅 徒歩5分		岡野2-5-18	●			●		
15	23.11	ナカナ・カフェ	日本大通り駅 徒歩3分		元町1丁目77-4	●			●		
16	24.2	gouz(グーズ) いちよう並木通り店	日本大通り駅 徒歩2分		山手町16	●			●		
17	24.2	山下公園駐車場	元町・中華街駅 徒歩5分		日本大通35	●		20円	●		店舗ご利用の方
18	24.2	プラザ18番館	石川町駅 徒歩5分		中区役所1階	●		10円			
19	24.2	山手111番館	元町・中華街駅 徒歩7分		日本大通15	●			●		
20	24.2	ベーリック・ホール	元町・中華街駅 徒歩10分		山下町279	●			●		
21	24.2	山手234番館	元町・中華街駅 徒歩10分		山手町16	●			●		
22	24.2	イギリス館	元町・中華街駅 徒歩7分		山手町111	●			●		
23	24.4	本牧山頂公園 レストハウス	山手駅からバス15分 徒歩5分		山手町72	●			●		
24	24.7	スリーエフ 横浜市庁舎店	関内駅 徒歩2分		山手町234-1	●			●		
25	25.2	スリーエフ 神奈川県庁前店	日本大通り駅 徒歩5分		山手町115-3	●			●		
26	24.8	サミットストア 井土ヶ谷店	井土ヶ谷駅 徒歩5分	南区	和田山1-5	●			●		
27	23.10	丸森園	天王町駅 徒歩7分	保土ヶ谷区	港町1-1	●		10円	●		店舗ご利用の方
28	24.11	ふれあいショップ “クレヨン”	星川駅 徒歩1分		横浜市役所地下1階	●		10円	●		
29	25.2	サミットストア 権太坂スクエア店	保土ヶ谷駅 バス13分		本町2-10	●			●		店舗ご利用の方
30	24.2	よこはま動物園ズラシア (オージー・セル・グリラレストラン)	鶴ヶ峰駅 バス15分	旭区	井土ヶ谷中町129-1				●		
31	24.2	よこはま動物園ズラシア (フレッシュ・ネオ・スパー・ジャングルカフェ)	鶴ヶ峰駅 バス15分		宮田町1丁目5-4	●			●		

No.	登録年月	施設名	アクセス	住所	有料提供			無料提供					
					コーヒー等	お茶	その他 ワンドリンク	割引	お水	お湯	お茶	条件等	
32	23.10	カフェ「ル・シエール」	磯子駅 徒歩3分	磯子区	●	●	●	20円	●			店舗ご利用の方	
33	23.10	創作銘茶 増田園	根岸駅 徒歩17分								●		
34	24.6	親と子のつどいの広場 夢ひろば	杉田駅 徒歩1分								●		
35	24.7	根岸なつかし公園旧柳下邸	根岸駅 徒歩8分								●		
36	24.11	滝頭コミュニティハウス	根岸駅 バス5分								●		
37	24.11	岡村中学校コミュニティハウス	根岸駅 バス10分								●		
38	24.11	浜小学校コミュニティハウス	磯子駅 バス10分								●		
39	24.11	上中里地区センター	洋光台駅 バス7分 徒歩3分								●		
40	24.2	野島公園 旧伊藤博文金沢別邸	野島公園駅 徒歩5分	金沢区							●		
41	24.2	金沢動物園	金沢文庫駅 バス12分 徒歩6分								●	5円	店舗ご利用の方
42	24.3	(レストラン マルベン) 日産スタジアム (スタジアム内売店 31か所)	新横浜駅から徒歩14分 小机駅から徒歩7分	港北区							●	10円	スタジオムご入場の方
43	24.5	しゅしゅ センター南店	センター南駅 徒歩6分	都筑区							●		
44	24.5	都筑アミアン	センター南駅 徒歩6分								●		
45	24.9	都筑地区センター	都筑ふれあいの丘駅 徒歩3分								●		
46	24.11	鴨池公園こどもログハウス	センター南駅 徒歩20分								●		
47	24.6	アピタ 戸塚店	戸塚駅 徒歩7分	戸塚区							●		
48	25.2	サミットストア 下倉田店	戸塚駅 バス15分								●		
49	24.2	横浜市民ふれあいの里「上郷・森の家」 (森の食堂「おおるり亭」)	金沢八景駅または大船駅 バス20～30分 徒歩7分	栄区							●		
50	24.2	横浜市民ふれあいの里「上郷・森の家」 (レストラン「さんまぐり」)	"								●		
51	24.10	中川地区センター	弥生台駅 徒歩13分	泉区							●		
52	22.10	長屋門公園	三ツ境駅 徒歩18分	瀬谷区							●		
53	25.5	磯子スポーツセンター	新杉田駅 徒歩10分	磯子区							●		

■平成25年3月2日以降新たに登録された施設

53	25.5	磯子スポーツセンター	新杉田駅 徒歩10分	磯子区							●		
----	------	------------	------------	-----	--	--	--	--	--	--	---	--	--

■チェーン系カフェ(計85店)

登録年月	店名	マイボトル利用時の割引額	店舗数
24.4	上島珈琲店	50円	9
24.4	スターバックス	20円	40
24.4	タリーズコーヒー	30円	26
24.4	ドリップマニア	30円	1
24.4	ベックスコーヒーショップ	20円	9



# My Bottle, My Cup Campaign

マイボトル・マイカップ  
キャンペーン

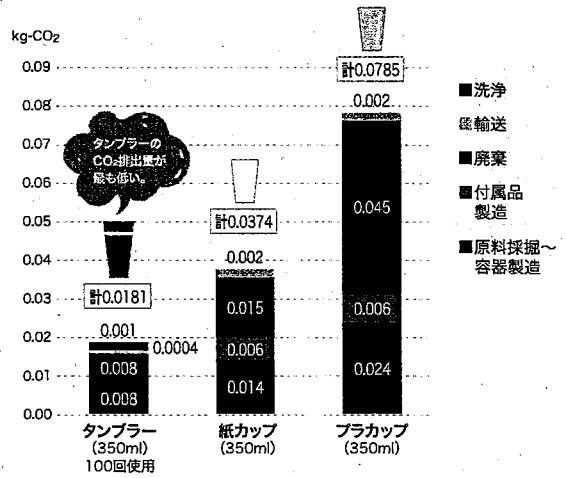
## 自分の水筒を持って、まちに出よう!

マイボトル・マイカップキャンペーンは、オフィス・大学・学校・外出先で自分の水筒、タンブラー、ジョッキ、カップ、湯のみなどの飲料容器(マイボトル・マイカップ)を使う取組を促進することにより、ごみ、環境負荷を減らしていくものです。

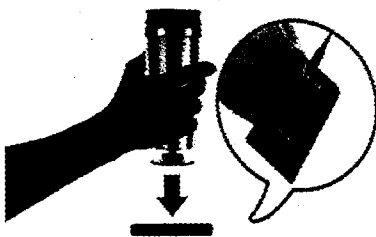
環境省では、誰もが簡単に実践できるリユース※の具体的な取組として、これまで進めてきたマイバックの利用促進に加え、新たな取組として、マイボトル・マイカップの普及促進キャンペーンを、企業、大学、地方自治体等の様々な主体の参加を得て行います。

※リユース…1回使ったものを、そのままの形でまた使うこと(再使用)

マイボトルの利用は、大幅なCO<sub>2</sub>削減になり地球温暖化の防止につながります。



### 読取機への協力をお願い



キャンペーン期間(～3月末)の間、横浜市近隣にあるウォーターサーバー等の給水所(30か所)の近くに「読取機」を設置しています。お渡ししたタンブラーの底面には、ICチップが埋め込まれており、皆さまの給水所の利用状況を把握するため、「読取機」が設置されてある給水所を利用される場合には、お渡ししたタンブラーの底面を「読取機」にタッチさせてください。ご協力をお願いします。

※読取機の設置場所は「環境省マイボトル・マイカップキャンペーンウェブサイトをご覧ください。」

マイボトル・マイカップに関するいろいろな情報は  
こちら。

●環境省マイボトル・マイカップキャンペーンホームページ

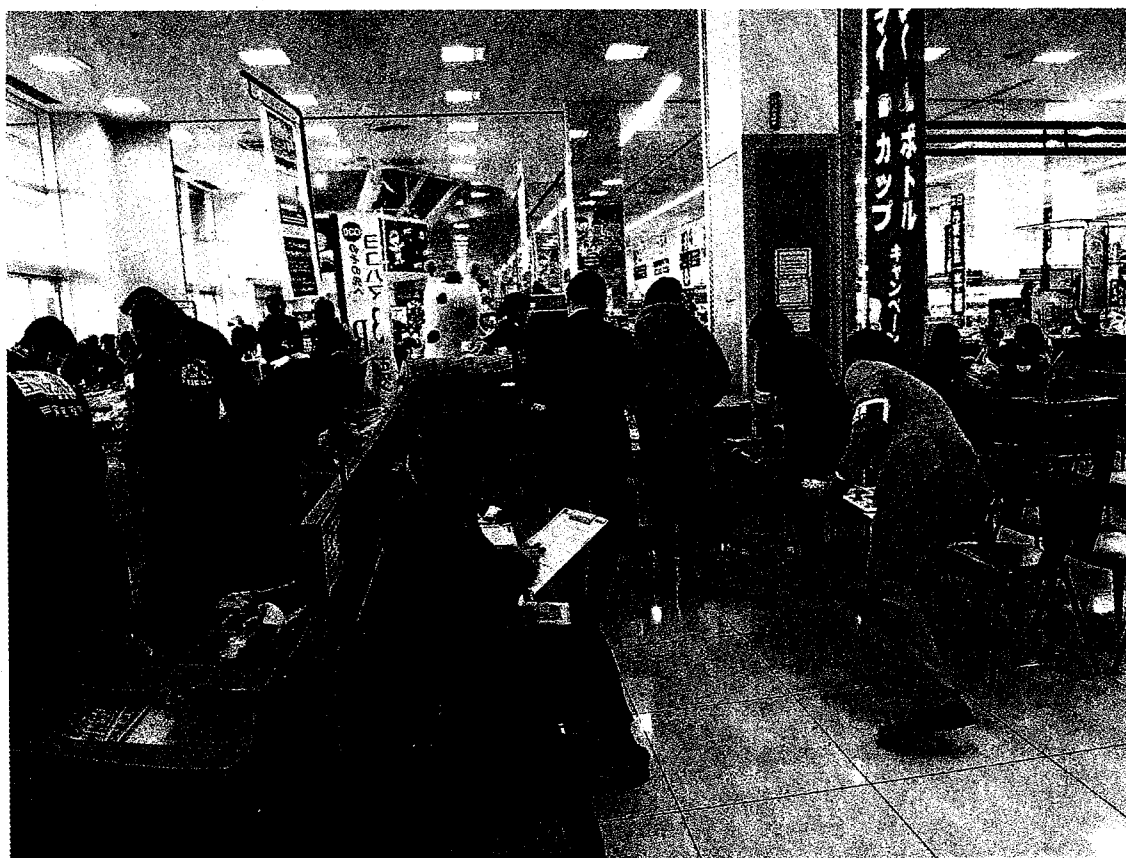
マイボトル・マイカップ

[www.re-style.jp/bknbr/mybottle/index.html](http://www.re-style.jp/bknbr/mybottle/index.html)



- ・市内 22 の施設、店舗、大学、企業等において、モニターとしてアンケートに回答していただいた方にマイボトルを配布するキャンペーンを実施。
- ・一部の会場では、マイボトルの底面に設置された I C チップの読取機を設置。
- ・キャンペーン及びアンケートは、1 月下旬から 3 月末まで実施。  
※うち、本市関わったのは 15 か所：実施 1 か所、共同開催 1 か所、調整 13 か所。  
(マイボトルスポット：14 か所、企業：1 社 ※マイボトルスポット店舗の本社)

- ・マイボトル配布数は 2,800 本  
※うち、市内配布数 2,618 本



# 区民まつり等のイベントごみを減らしていくために… 「リユース食器 導入の手引き」を作成しました!

楽しいイベントが終わり…後に残るのは大量のごみ。このごみをなんとか減らせないかと思ったことはありませんか?

地球にやさしいイベントをめざし、繰り返し使うことで使い捨て容器のごみを確実に減らせる「リユース食器」の利用を全区に広げていくために、このたび、ヨコハマ R (リデュース) 委員会※ 委員で結成したリユース食器プロジェクトチームで、導入の手引きを作成しました。

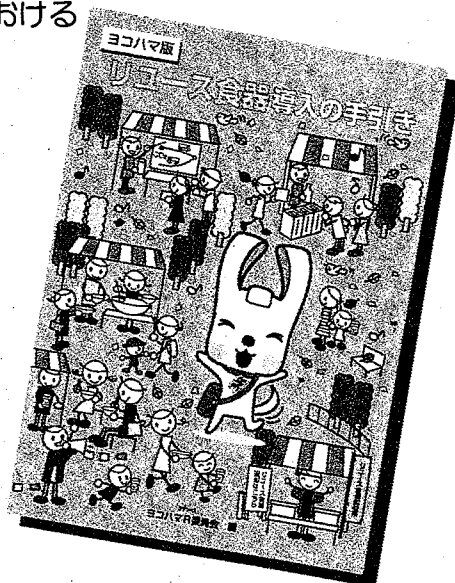
この手引きは、区民まつりやイベントでのリユース食器導入の検討をする際に必要な情報を集めたものであり、今後、まだリユース食器を導入していない区民まつりをはじめとしたイベント主催者に、導入を働きかけていく際などに活用していきます。

ぜひ、この手引きを広くご活用いただき、各イベントにおけるリユース食器の導入をご検討ください。

- 1 体裁  
A4版 12ページ



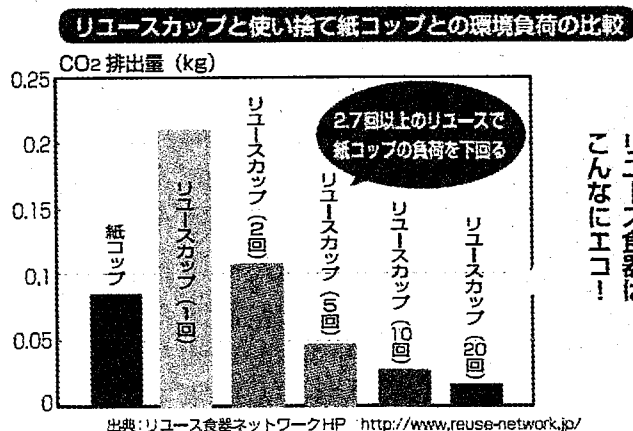
- 2 入手方法  
資源循環局ホームページからダウンロードできます。  
<http://www.city.yokohama.lg.jp/shigen/sub-data/>  
郵送をご希望の場合は、資源循環局 3R 推進課までご連絡ください。 ☎:045-671-2530/FAX:663-5834



## ※ ヨコハマ R (リデュース) 委員会

市民・事業者・行政の 3 者で構成する、ごみそのものを減らし、していくこと (リデュース) を推進していくために、取組の実現に向けた支援等を行う委員会です。

## 繰り返し使えるリユース食器は、どれだけ環境にいいの?



リユース食器レンタル事業者は、様々なイベントに食器を貸し出しており、回収された食器はきれいに洗浄されて、繰り返し使用されています。

洗うときの負荷を含めて計算しても、リユース食器はこんなにエコ!

G30 のその先へ ヨコハマ 3R 夢! スリム

お問い合わせ先  
資源循環局 3R 推進課長 望月 正己 Tel 045-671-2563

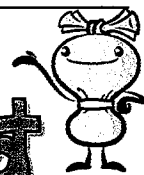


平成 25 年 4 月 10 日  
資源循環局一般廃棄物対策課



食べ残しを減らそう！

# 「食べきり協力店」を全市で展開します



～みんなで広げよう！食べきりの輪～

横浜市では、「ヨコハマ3R夢プラン」推進の一環として、焼却される事業系ごみの約3割（約9万トン）を占める食べ残し等の食品廃棄物の減量化を図るため、飲食店等の事業者の皆様のご協力をいただきながら、効果的に食べ残しを減らす取組として、御賛同いただける飲食店等を「食べきり協力店」として登録します。

昨年度は、関内地区を中心にモデル事業として、104の飲食店や宿泊施設に食べ残しをなくす取組を実践していただき、登録店舗からは、食品廃棄物の発生量の減少やPR効果等、一定の評価をいただいています。

今年度は、市内全域に「食べきりの輪」を広げていきますので、是非、飲食店等の皆様のご積極的な参加をお待ちしています。

## 1 「食べきり協力店」登録要件

### (1) 対象事業所

横浜市内で営業する飲食店、宿泊施設。

### (2) 募集期間

年間を通じて募集します。

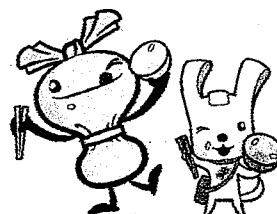
### (3) 取組内容

以下の取組項目のうち、1項目以上の取組を実践していただける店舗を「食べきり協力店」として登録します。

- ① 小盛りメニュー等の導入
- ② 持ち帰り希望者への対応
- ③ 食べ残しを減らすための呼びかけ実践
- ④ ポスター等の掲示による、食べ残し削減に向けた啓発活動の実施
- ⑤ 上記以外の食べ残しを減らすための工夫



「食べきり協力店」ステッカー



### (4) 申し込み方法

「食べきり協力店」に登録を希望する店舗は、申請書(※)を資源循環局一般廃棄物対策課へ、郵送・FAX・Eメールまたは持参のいずれかの方法で提出していただきます。

※申請書は資源循環局ホームページにてダウンロードしていただけます。

裏面あり

## (5) 申し込み先

〒231-0013 横浜市中区住吉町1-13 松村ビル8F  
資源循環局一般廃棄物対策課  
TEL 045-671-3818 FAX 045-663-0125 E-mail [sj-ippai@city.yokohama.jp](mailto:sj-ippai@city.yokohama.jp)



## 2 登録店舗の皆様の声

平成25年1月～2月にかけて、登録店舗の皆様を対象にアンケート調査を実施したところ、64店舗から回答をいただきました。

アンケートの回答をいただいた店舗からは、

- ・食品廃棄物の発生量が減少した
- ・環境に配慮している店舗であることをPRできた
- ・店舗の利用者が増えた
- ・従業員の意識の向上にもつながった

など、店舗にとって何らかの効果があつたとの回答をいただいております。食べ残しの削減効果は約7割の店舗が食品廃棄物の削減を実感しています。

また、今後の意向につきましては、回答された全ての店舗が、引き続き「食べきり協力店」としての登録を希望しております。

アンケート調査の結果は資源循環局ホームページ上（次のアドレス）で紹介しております。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/shigen/sub-jigyo/jigyo/tabekiri/yousiki/kekka.pdf>

その他の御意見

- ・残さず食べてもらうのは、店にとってもうれしい。
- ・捨ててしまうのはもったいないし、コストもかかるので、店にとってもメリットがある。
- ・店のPR効果もある。



## 3 当事業における本市の取り組むPR

(1) 登録店舗の情報を資源循環局ホームページ上（次のアドレス）で紹介します。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/shigen/sub-jigyo/jigyo/tabekiri/>

(2) 各種広報媒体を活用したPRを実施します。

お問い合わせ先

資源循環局一般廃棄物対策課長 大須賀 彰彦 Tel 045-671-2558

平成 25 年 5 月 29 日  
経済局 商業振興課  
一般社団法人横浜市商店街総連合会

お待たせ  
しました!

## ついに投票開始!

ガチでうまい横浜の商店街丼もの NO.1 決定戦

# ガチ丼!

今回は予選と決勝の2本立て!

予選投票期間: 6月1日(土)~8月31日(土)

決 勝: 10月19日(土)

《会場: 日産スタジアム前広場》

「ガチコロ!」シリーズ第3弾、「ガチでうまい横浜の商店街丼もの No.1 決定戦」、  
「ガチ丼!」が、いよいよ始まります!

今回は初めて予選と決勝に分けて開催します。予選として、全商品を対象に一般投票  
を行い、その上位 15 商品を一堂に集めた決勝会場にて、購入者によるガチの一発勝負  
の投票で各賞を決定します。

更に、「ガチ丼!」全エントリー店が資源循環局の事業「食べきり協力店\*」に登録  
し、ごみの減量化に取り組むほか、スタンプラリー「ガチ! 遍路 ~どんぶり7ヶ所  
巡礼の旅~\*」を実施するなど、様々な企画で「ガチ丼!」と一緒に盛り上げます。

週刊少年チャンピオン掲載漫画の表紙が目印のエントリーブックは、エントリー店や  
区役所窓口の他、横浜信用金庫各支店等で配布しています。

真夏の丼頂上決戦、横浜の商店街の NO.1 丼を決めるのはあなたの一票です。

たくさんの投票をお待ちしています!

\*...詳細は裏面をご参照ください

### <「ガチ丼!」開催概要>

- 【主 催】 (一社) 横浜市商店街総連合会
- 【後 援】 横浜市経済局、横浜 F・マリノス、大日本プロレス、横浜信用金庫、  
週刊少年チャンピオン(秋田書店)、横浜市ケーブルテレビ協議会
- 【各 賞】 金賞1点、銀賞3点、銅賞5点
- 【各賞発表】 平成25年10月末(予定)
- 【公式HP】 <http://www.gachi045.com/>
- 【投票方法】 ハガキ、WEB(公式HPより)

(裏面あり)

【エントリーブック及び投票ハガキの主な配布場所】

- ①エントリー店
- ②エントリー店が所属する商店街
- ③横浜市各区役所
- ④横浜信用金庫全店 他



この表紙が目印! →→→

【「ガチ! 遍路 ~どんぶり77ヶ所巡礼の旅~」概要】

巡礼(スタンプ押印)期間:平成25年6月1日(土)~8月31日(土)

プレゼント引換期間:平成25年6月1日(土)~9月9日(月)必着

参加方法

- ①エントリーブックを入手
- ②エントリーブックを持参し、店舗でエントリー丼を注文
- ③精算後、店員より「巡礼印」をエントリーブック内のスタンプ台の指定箇所にもらう
- ④巡礼印が集まったらエントリーブックに記載の宛先にエントリーブックごと郵送

プレゼント

- ①10店舗巡礼者:ガチ丼!オリジナル箸 先着500名様
- ②25店舗巡礼者:ガチ丼!&イーオコラボグッズ オリジナル丼(食器) 先着100名様
- ③77店舗巡礼者:週刊少年チャンピオン連載漫画「弱虫ペダル」渡辺航先生直筆サイン入り  
超美麗複製原画 先着2名様

【ガチ丼!と資源循環局は、食べ残しの削減に向けて協力します!】

横浜市では、「ヨコハマ3R夢(スリム)プラン」推進の一環として、食べ残し等の食品廃棄物の減量化を図るため、飲食店等の事業者の皆様へ協力をいただき「小盛りメニュー等の導入」や「食べ残しを減らすための呼びかけ実践」などの食べ残しを減らす取組を実践していただける飲食店等を「食べきり協力店」として登録しています。

ガチ丼!エントリー店は全て「食べきり協力店」に登録しています。



「食べきり協力店」ステッカー

「ヨコハマ3R夢(スリム)!」マスコット:イーオ

「食べきり協力店」についてのお問い合わせ先

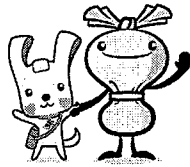
資源循環局一般廃棄物対策課 Tel: 045-671-3818

<http://www.city.yokohama.lg.jp/shigen/sub-iigyo/iigyo/tabekiri/>

お問い合わせ先

経済局商業振興課長 市川 悦雄 Tel: 045-671-2577

一般社団法人横浜市商店街総連合会 専務理事 松本 孝 Tel: 045-662-0874



ヨコハマ 3 R 夢プランの推進について

**資料 12**

1 平成 24 年度のごみと資源の総量及び温室効果ガス排出量の実績（推計値）について

(1) ごみと資源の総量

ヨコハマ 3 R 夢プランでは、燃やすごみなどのごみ量に、古紙や缶・びんなどの資源の量も加えた「ごみと資源の総量」の削減を目標としており、平成 24 年度は基準年度である平成 21 年度に比べ 2.25%以上削減を目標としていました。

平成 24 年度のごみと資源の総量を推計すると約 127 万 2 千トンで、平成 21 年度と比べ、約 4 千トン (0.3%) 減少しました。

内訳として、家庭系の総量は約 91 万 3 千トンで、約 2 万トン (2.2%) 減少し、事業系の総量は約 35 万 9 千トンで、約 1 万 6 千トン (4.7%) 増加しました。

表 1 平成24年度ごみと資源の総量（推計値）

【単位：トン】

	ごみと資源の総量						
		家庭系			事業系		
			ごみ量	資源化量		ごみ量	資源化量
24年度	1,271,570	912,710	601,930	310,780	358,860	315,590	43,270
21年度差	▲ 3,874 (▲0.3%)	▲ 20,123 (▲2.2%)	▲ 9,369 (▲1.5%)	▲ 10,753 (▲3.3%)	16,249 (4.7%)	▲ 2,839 (▲0.9%)	19,087 (78.9%)
21年度 (基準年度)	1,275,444	932,833	611,299	321,533	342,611	318,429	24,183

※1 家庭系の資源化量は、行政が回収した資源化量と資源集団回収量の合計です。  
 ※2 事業系の資源化量は、学校給食残さの資源化量と事業者が生ごみやせん定枝を資源化した量の合計です。  
 ※ ( ) 内数値は、21年度との比を示しています。  
 ※ 平成24年度（速報値）は、10トン未満四捨五入しています。

(2) ごみ処理に伴い発生する温室効果ガス排出量

ごみ処理に伴い発生する温室効果ガスの平成 24 年度の削減目標は、基準年度の平成 21 年度に比べ 18%以上削減としていましたが、平成 24 年度の排出量を推計すると約 24 万 4 千トンで、平成 21 年度と比べ、約 3 万 8 千トン (13.5%) 減少しました。

表 2 平成24年度温室効果ガス排出量（推計値）

【単位：万トン(CO2換算)】

		温室効果ガス排出量
24年度		24.4
	21年度差	▲ 3.8 (▲13.5%)
21年度（基準年度）		28.2

裏面あり

## 2 平成 25 年度の目標及び取組方針について

平成 25 年度は、横浜市中期 4 か年計画の最終年度であり、「ヨコハマ 3 R 夢プラン」の中間目標年度でもあることから、プランに掲げた目標の達成に向けて、市民・事業者の皆さんに 3 R 行動を更に推進していただけるような働きかけを行います。

平成 25 年度は「3 R 夢ステップアップの年」として、市民・事業者の皆さんに徐々に広がっている 3 R 行動を、更に浸透させていくことで、目標達成を目指します。

### (1) 平成 25 年度の数値目標

#### ア ごみと資源の総量

平成 21 年度比 3 % 以上削減

中期 4 か年計画では「平成 25 年度に平成 21 年度比 3 % 以上削減」と定めており、その目標の達成を目指します。

#### イ ごみの処理に伴い排出される温室効果ガス

平成 21 年度比 18 % 以上削減(再チャレンジ)

中期 4 か年計画では「平成 25 年度に平成 21 年度比 10 % 以上削減」と定めていますが、温室効果ガス排出量を平成 21 年度比 18 % 削減した平成 22 年度実績がありますので、平成 25 年度は前年度に引き続きこの目標を設定し、チャレンジします。

### (2) 取組方針

#### ア 分別・リサイクルの更なる徹底を行います。

分別が徹底されていない地域を中心とした啓発・指導の実施や、未分別の多い品目（古紙やプラスチック製容器包装）については、出前講座や住民説明会等で重点的に啓発を行い、更なる分別の徹底を図ります。

#### イ 生ごみの減量化・食品廃棄物の削減を推進します。

「生ごみの水切り」の徹底の呼びかけや、袋やパックを開けずに廃棄された「手つかず食品」・食べ残しの削減について啓発を進めるとともに、「食べ切り協力店」の拡大などを行います。

#### ウ 地域特性や対象者に合わせた啓発を実施します。

緑の多い地域では「せん定枝や刈草などの乾燥」の実践を、学生や単身者が多い地域では「正しい分別方法」や「排出マナー」などの地域特性に合わせた啓発を行うほか、子育て世代や高齢者など、対象者に合わせた効果的な啓発をきめ細やかに実施します。

#### エ 職員が率先して 3 R 行動に取り組みます。

3 R 夢プランの目標達成には、職員一人ひとりの行動が重要です。自分ができるリデュース・リユース・リサイクル行動を実践することで、多くの市民・事業者の 3 R 行動につなげます。

G30 のその先へ **ヨコハマ 3 R 夢!**

ス リ ム



# 簡易包装推進キャンペーンを 市内イオン全 6 店舗で開催！

横浜市とイオン株式会社は、平成 24 年 5 月 9 日に締結した「包括連携協定」において、食品トレーを使わない生鮮食料品や、詰替商品などの「簡易包装商品」の利用を進める取組を共同で行うことを取り決めました。

それに伴い、昨年に引き続き、市内イオン全 6 店舗で、簡易包装商品の販売キャンペーンを行うとともに、横浜市でも 3R<sup>※1</sup>に関する啓発キャンペーンを行います。

※1 3Rとは、Reduce(リデュース：発生抑制)、Reuse(リユース：再使用)、Recycle(リサイクル：再生利用)の頭文字をとった循環型社会を構築していくためのキーワードです。

## 開催日

6 月 15 日(土) ※天王町店のみ 6 月 22 日(土) に開催します。

◆イオンの簡易包装商品の販売キャンペーンは 6 月 14 日(金)～6 月 16 日(日)に行われます。

## 開催場所

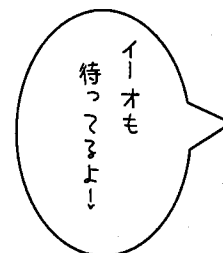
市内イオン全 6 店舗 (店舗の詳細は、裏面をご覧ください)

◆取材の際は、キャンペーン基幹店舗「東神奈川店」にお越しください。

## 内容

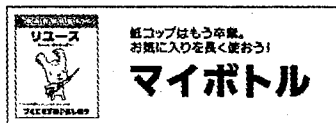
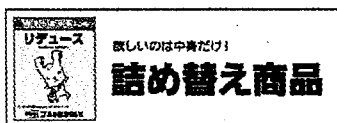
### 1 東神奈川店 (キャンペーン基幹店舗)

- (1) 簡易包装商品の特設ディスプレイコーナー
- (2) マイバッグによるお買い物啓発
- (3) 「ヨコハマ 3R 夢 (スリム) サポーター」の募集 (10:00～14:30)
- (4) 「ヨコハマ 3R 夢サポーター」登録者へのマイバッグの配布
- (5) 3R 夢カー (イーオ等がデザインされた収集車) の展示



### 2 全店舗共通 (14 日～16 日)

- (1) 簡易包装商品の特別販売
- (2) 簡易包装商品の販売コーナーにおける「ヨコハマ 3R 夢！」マスコットのイーオを使用したポップ類の掲示
- (3) 3Rに関する啓発 (アンケート、分別相談コーナーなど) <15 日のみ>  
※天王町店は 6 月 22 日(土)に行います。



ポップ(案)

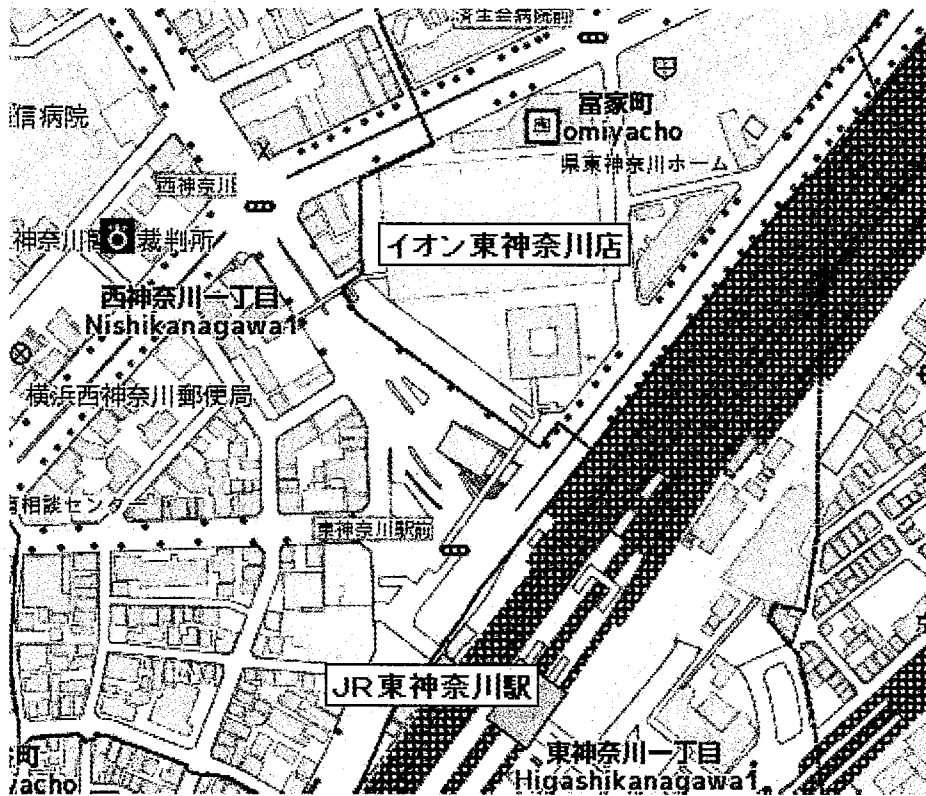


(裏面あり)

## 開催店舗一覧

### イオン東神奈川店(キャンペーン基幹店舗)

横浜市神奈川区富家町1 (JR東神奈川駅より徒歩2分)



- |                              |                   |
|------------------------------|-------------------|
| イオン駒岡店                       | 横浜市鶴見区駒岡 5-6-1    |
| イオン横浜新吉田店                    | 横浜市港北区新吉田東 8-49-1 |
| イオン本牧店                       | 横浜市中区本牧原 7-1      |
| イオン金沢シーサイド店                  | 横浜市金沢区並木 2-13-1   |
| イオン天王町店                      | 横浜市保土ヶ谷区川辺町 3     |
| ※天王町店は6月22日(土)にキャンペーンを開催します。 |                   |

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ **G30** のその先へ **ヨコハマ3R夢!** スリム ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

お問い合わせ先

資源循環局3R推進課長 望月 正己 Tel 045-671-2563